

きらめき 可児の人

32

憧れの甲子園ではつらつプレー

はやさか しゅん
早坂 駿 君 (みずきヶ丘・17歳)



甲子園での抱負を笑顔で話す早坂君

この夏、阪神甲子園球場で開催された「第92回全国高等学校野球選手権大会」に、岐阜県代表として出場した土岐商業高等学校。このチームで、2年生ながらレフト（左翼手）のレギュラーとして活躍する早坂君。

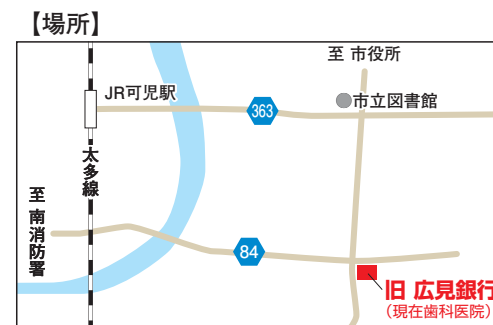
野球を始めたのは小学1年生。6年生の夏に土岐商が出場したのを見て、「自分もこの高校に進学し甲子園出場を」と決意しました。

岐阜県大会の決勝戦では3塁打を放つなど、思い切りの良い打撃が持ち味です。「チャンスで1本打ち、チームに貢献し、校歌を歌うことができるように頑張ります」と話していました。

初戦となった2回戦では、2四死球に加え安打も放つなど活躍し、甲子園初勝利を飾りました。残念ながら3回戦で敗れてしまいましたが、来年も再び出場し、多くの勝利をつかめるよう、練習に励んでいます。



現在も残る美濃合同銀行広見支店時代の建物



ふるさと再発見 25

近代文化遺産シリーズ③

広見銀行

明治33年に設立された可児銀行は、広見に本店を置く地方銀行でした。しかし、後に買収され、経営権は他に移ってしまいました。元可児銀行頭取の渡辺善十郎は、「産業の発展著しい広見に本店を置く銀行を再び作りたい」と考えていました。そこで彼は、廃業状態にあった茨城県の銀行の権利を買取り、大正5年1月に商号を「広見銀行」と改め、実質的に新設銀行として営業を開始しました。

広見銀行は、その後順調な伸びを示しましたが、昭和3年に開市の吉田倉庫銀行と合併し、美濃合同銀行となりました。その後、昭和15年には十六銀行へ営業権が譲渡されました。

美濃合同銀行広見支店時代の建物は、現在歯科医院として残っています。

問合せ先 市史編さん室

みなさんの 善意

次の皆さんから寄付がありました。ありがとうございました。(敬称略)

社会福祉に…

- 里山若葉クラブ
- 可児市民吹奏楽団
- 総本家扇屋 五臓六腑グループ
- しらい歌謡同好会
- 美濃加茂市社会福祉協力会



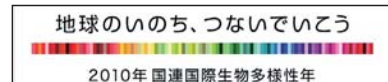
市内に生息する貴重な動植物 その16

エビネ(ラン科)

高さ40cmほどの多年草で、やや湿った林に生育します。葉の間から伸びた茎に2、3cm程度の花を8～15個ほど咲かせます。4月～5月ごろに開花し、がく片は茶褐色～緑褐色で、側花弁、唇弁は白または淡紫色。和名は「海老根」で、偽球茎の形をエビに見立てたものです。山野草としての人気が高く、過度に採取されたことにより、急激に減少してしまいました。



○環境省レッドリスト：準絶滅危惧
○県レッドデータブック：絶滅危惧Ⅱ類
※生息地については非公表



問合せ先 環境課

学校からこんにちは 11 Educe 9

兼山小学校

兼山小学校は、明治5年創立の歴史ある学校です。明治18年に竣工したかつての校舎は、南面から見ると二階建て、北面から見ると三階建てという懸け造りで、学校建築としては珍しく、現在も「兼山歴史民俗資料館」に利用されています。

「豊かな心と確かな学びを身につけたたくましい子」を教育目標としています。児童たちは、あいさつ、掃除、合唱・金管の「3つの宝物」をスローガンとして取り組んでいます。

4年生から6年生までの児童で取り組むマーチングバンド「RANMARU」は、昨年の9月に行われた岐阜県吹奏楽連盟が主催する県大会で金賞を受賞し、東海大会に出場するなど、輝かしい成績を収めています。また、大会に出場するだけでなく、4月に行われる桜まつりや、秋の兼山公民館まつりなど、地域の行事にも参加しています。「地域の皆さんに支えられながら活動している」その思いを胸に、児童たちは感謝の気持ちを演奏に込めています。

創立：明治5年
児童数：74人
所在地：兼山1444-1
電話：59-2211



兼山公民館まつりに参加する金管バンド